



関東建設マネジメント株式会社



<https://kcm2013.co.jp/recruit/>

2025.6.1



関東建設マネジメント株式会社

国土と地域を守る
私たちの仕事



入社案内

2026

KANTO CONSTRUCTION MANAGEMENT RECRUIT GUIDE

プロフェッショナルの

関東建設マネジメント株式会社は、
社会インフラ整備の調査から管理まで幅広く国土交通省等の発注者を
支援しています。

近年、日本の経済活動の利便性向上や、
地域防災推進の観点からも社会インフラ整備が多様化し、
それに伴って私たちの業務も多様化しています。
このため、より業務執行の専門性を高め、
発注者にとって頼れるパートナーであることを求められるようになっています。

社会に対する大きな責任を果たすべく、私たちは日々の業務に励んでいます。

ハツ場ダム

仕事がある。

CONTENTS

代表挨拶	04	社員インタビュー	12
企業理念	05	新卒採用社員インタビュー	18
KCMの仕事	06	入社後の研修・サポート	28
KCMの活躍場面	07	福利厚生	29
KCMの魅力	08	社会貢献活動・働き方改革	30
		会社概要	31



代表挨拶

「地域に役立つ仕事がしたい」 という気持ち強い方に お会いしたい。

私

私たちの会社は設立13年目の会社です。

関東1都8県（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬、長野、山梨）の地域で、主にインフラ（道路や河川・ダム等）の整備や、管理・運用の現場において、発注者（現状は国土交通省）を支援する仕事をしています。これらの仕事は発注者支援業務と言われています。

地域のインフラは日々の生活や経済活動の利便性、快適性、そして安全・安心を支える重要かつなくてはならない施設です。私たちは、インフラの現場で発注者支援の仕事を通じ、地域の生活や経済を支えています。

発注者支援業務に携わる技術者は、インフラや地域の特性を理解した上で、高い土木技術知識と経験を有し、様々な関係者（発注者や施工業者、一般市民等）と適切にコミュニケーションが出来る必要があります。地域に役立つ仕事がしたいという気持ちがあれば、技術者として必ず良い仕事が出来ます。

当社は、会社の将来を担う意欲のある人財を求めています。業務に必要な技術・経験・知識を着実に習得し、必要な資格を取得できるよう会社としてサポートします。最終的には、第一線で活躍できる技術者として成長していただくことを目指しています。

当社は建設コンサルタント会社。そして建設コンサルタント会社の要は「人＝社員」。だからこそ、社員が健康に、より生き生きと働ける会社になりたいと考え、継続的に福利厚生の実施や職場環境の改善に取り組んでいます。

関東建設マネジメント株式会社
代表取締役

藤田 清二



企業理念

技術とサービスをもって誠実に 事にあたり、地域社会並びに 国土の発展に貢献する

私

私たちは、社会に不可欠なインフラの整備をはじめ、その保全や災害防止などの

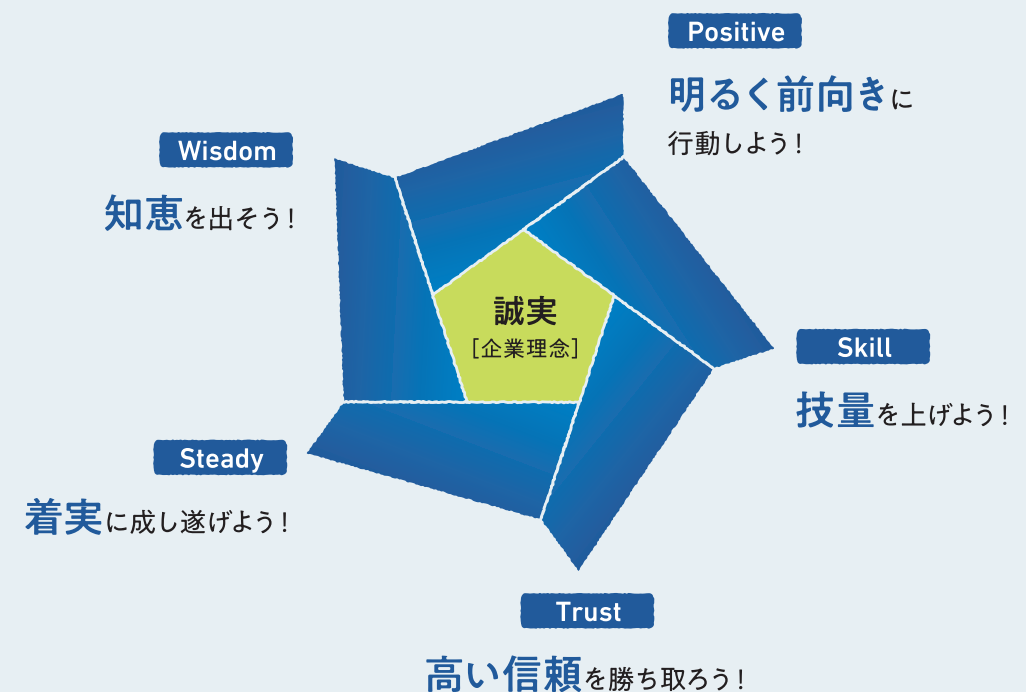
コンサルタント業務を通じ、よりよい地域づくり、国づくりに貢献することを目指しています。

これを具体化した行動規範として、5つのキーワードを定めています。

社員は日々この5つのキーワードを胸に、お客様や地域社会に信頼される企業とは

どのような会社か、そのために自分たちの日々の行動をどう変化させるのかを考えながら仕事に励んでいます。

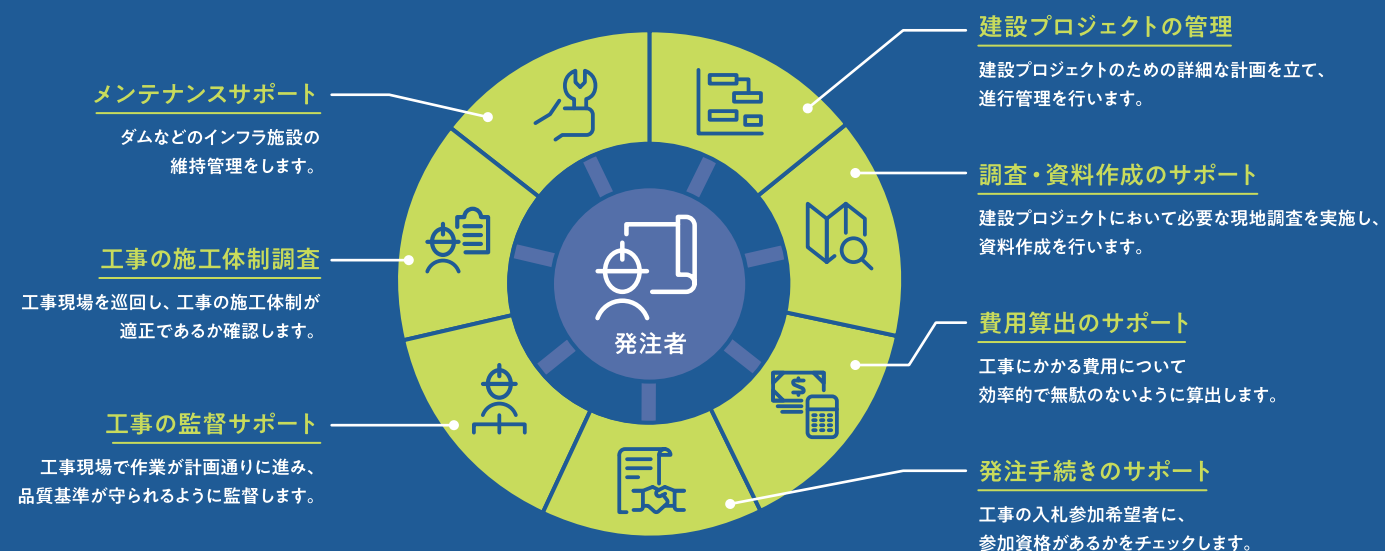
KCM価値行動プロジェクト（KCMペンタゴン）



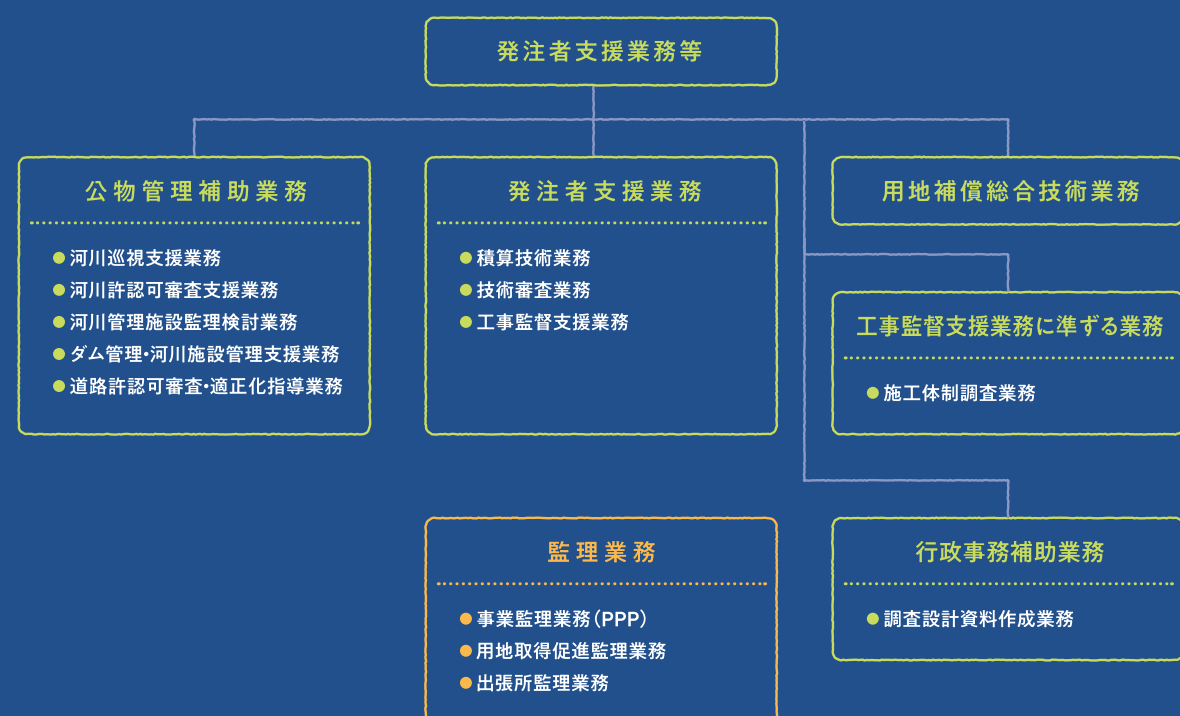
[KCMの仕事]

建設コンサルタントは、道路や河川、建物などのインフラを整備するための設計・調査や、インフラを維持するための管理をサポートする専門家です。私たちが担っているのは、その中の一部である「発注者を支援する仕事」です。インフラをつくり維持をしていきたい国や地方自治体などの『発注者』が工事を安心して進めたり長く活用できるように、私たちが多岐にわたる分野でサポートをしています。

発注者を支援する仕事



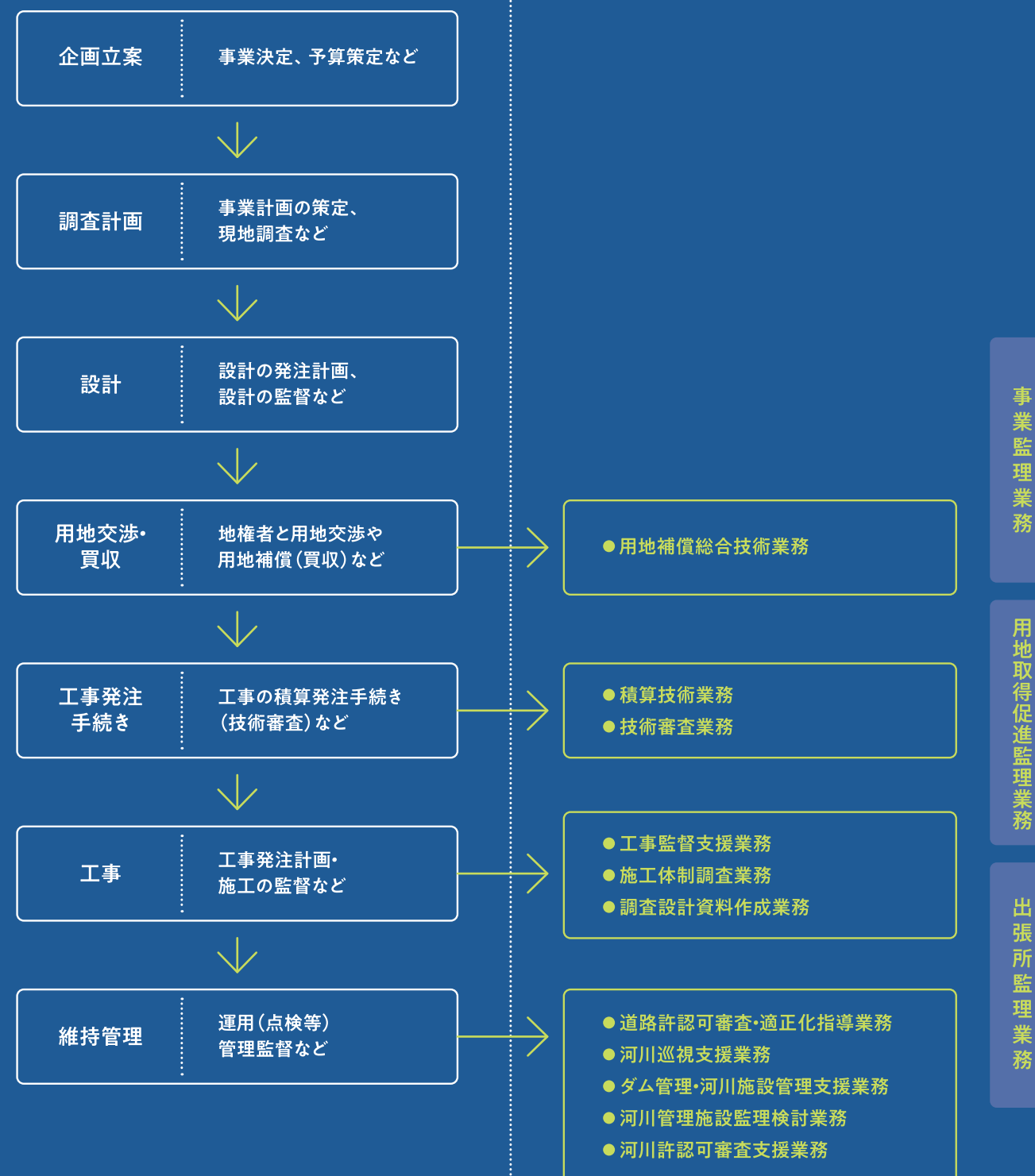
一言で言えば「発注者を支援する仕事」ですが、その業務内容はこんなにも多種多様です。



[KCMの活躍場面]

私たちは、発注者 (国土交通省等) が実施する公共工事や施設管理に関する業務のサポートを行っています。

発注者の仕事 (社会インフラ整備) の流れ 河川・ダム・砂防・道路・公園等の整備



KCMの魅力

年商70億円*



確かな技術力で
順調に売上を伸ばしています。

*2025年6月現在

安定した経営基盤



インフラを造り、守る仕事は
この先なくなることはない
人々の生活に必要不可欠なものです。

事業の広域性



埼玉県に本社を置き、
関東甲信1都8県で
事業を展開しています。

社員の保有資格数*
1,200件以上



技術士、1級土木施工管理技士、
ダム管理技士、無人航空従事者（ドローン）
などの資格を保有する社員が多数在籍。

*2025年6月現在 延べ数

新規事業への挑戦



発注者支援業務等の領域で培った
豊富な知識と経験を活かし
事業監理業務（PPP）などの新たな
領域にも積極的に挑戦しています。

女性でも安心



当社の業務はインフラの管理や
関係者との調整をする仕事のため、
女性でも安定して長く
働き続けることが出来ます。

入社1年目から
有給休暇20日*付与



入社初年度から付与日数が多く、
プライベートも充実させることが出来ます。

*4月入社の正社員の場合。
入社月により変動します。

1時間単位の
年次有給休暇取得可能



付与される年次有給休暇のうち、
年5日（1日を8時間とし、40時間）の
範囲内で1時間単位の年次有給休暇を
取得できます。

新卒定着率96%以上



令和2年度から6年度に入社した
新卒採用社員の定着率は
96%以上! 働きやすい環境が整っており、
多くの若手社員が活躍しています。

用地補償総合技術業務

公共施設整備のために
必要な事業用地の取得をサポートする仕事

道路や河川等の整備事業に必要な土地等の権利者に対して、
取得と損失の補償に関する交渉を行い、事業用地の取得をサ
ポートする仕事です。具体的には、計画概要・取得の対象とな
る土地等の概要などの把握や現地状況の把握、権利者の特
定、補償額算定書の照合、交渉方針の策定と交渉用資料の作
成、権利者に対する交渉などを行います。



積算技術業務

工事費用を算出するための
資料を提供する仕事

工事の費用を算出するために必要な資料等を作成し、発注者
（国土交通省）が円滑かつ的確に工事費用を算出できるように
サポートする仕事です。具体的には、発注者と打ち合わせの上
で積算に必要な現地調査を行い、積算に用いる現場条件を決
定します。また、工事発注図面・数量総括表の作成や工程計画
の確認・修正等の積算資料作成、積算システムへの積算データ
入力などを行います。



工事監督支援業務

工事が滞りなく進むように
サポートをする仕事

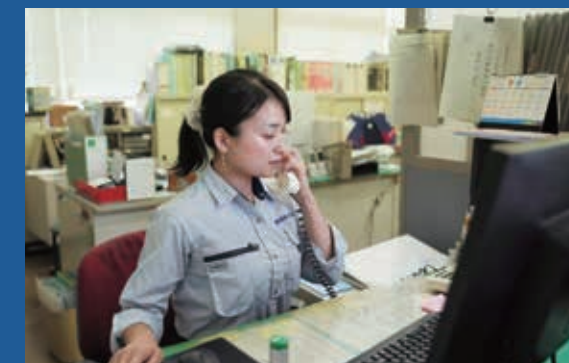
工事の円滑な履行と品質の高い工事目的物を完成させるため
に、工事発注者と工事受注者（施工業者）の間に立ち、工事が
滞りなく進むようにサポートをする仕事です。具体的には、工
事受注者に対する指示・協議に必要な資料の作成や使用する
材料等についての確認、施工業者から提出される資料と現地
状況の照合、関係者との協議・調整に必要な資料の作成などを
行います。



道路許認可審査・ 適正化指導業務

国道の適正な利用と管理をサポートする仕事

道路の適正な利用と管理を図るために、道路法に基づく各種
申請等の審査・指導や道路の不正使用・不法占用の指導取締
り、関連する調査や資料整理、現地調査などの道路管理をサ
ポートする仕事です。具体的には、工事で道路を一時的に占有
するなどの申請の審査・指導や国道と民地の境界における資料
調査・現地調査・境界確認・発注者への報告、特殊車両の通行
に係る指導取締り、許認可審査に係る道路台帳及びその他道
路管理上必要な図面類の点検・修正などを行います。



技術審査業務

公共工事の発注から落札者の決定までをサポートする仕事

工事発注資料の作成や工事入札参加希望者から提出された申請書の分析・整理、ヒアリング記録の作成等を行い、発注者が円滑に工事発注と入札参加希望者の技術評価が行えるようにサポートする仕事です。具体的には、公告文等の工事発注に必要となる資料の作成や参加資格の確認・整理などを行います。



施工体制調査業務

工事現場を巡回し、適正な施工体制の確保を確認する仕事

適切な工事実施を図るために、工事現場における監理技術者の専任制等の把握、適正な施工体制の確保を確認する仕事です。具体的には、工事現場を巡回し、工事受注者が作成する施工体制台帳が保管されているか、施工体系図に掲載された監理技術者等が現場に従事しているか等の点検などを行います。



河川管理施設監理検討業務

河川の維持管理や計画をサポートする仕事

河川の維持管理を適切かつ適正に遂行するために、河川空間や堤防等の河川管理施設を巡視・点検し、河川管理に与える影響についての検討や、河川維持管理計画の策定・更新をサポートする仕事です。具体的には、現地調査結果等から河川管理施設の変状を評価、変状が進行する可能性や河川管理に及ぼす影響を検討、修繕計画等の基礎資料の取りまとめなどを行います。



河川許認可審査支援業務

河川の適正な利用と管理をサポートする仕事

河川の適正な利用と管理を図るために、関連する調査や資料整理、申請者等に対する窓口対応、申請手続についての指導、現地調査などの河川管理をサポートする仕事です。具体的には、河川法等に基づく各種申請書類と届出の事前協議・整理・受付・審査のサポートや河川現況台帳の補正・整備、出水時のデータ収集や外部からの連絡を記録・報告、問い合わせ等の対応・現地確認などを行います。



河川巡視支援業務

公共事業計画について、官民一体となって遂行・推進を図る仕事

河川区域内をパトロールカーやバイク等で巡視し、河川における災害発生の防止や正常な機能の維持、河川環境の整備と保全、適正な利用ができるようにサポートする仕事です。具体的には、河川区域内における違法行為の発見・報告や堤防・水門等の河川管理施設の維持管理状況の確認などを行います。



ダム管理・河川施設管理支援業務

安全・安心な暮らしを支えるためにダムの運用管理をする仕事

安全・安心な暮らしを支えるために、ダムと貯水池、関連施設等に関する操作・監視・データ整理・資料作成・情報連絡などの運用管理をサポートする仕事です。具体的には、放流時の情報連絡やダム下流河川と周辺の安全状況の確認、雨量・貯水位等のデータを収集・整理などを行います。



事業監理業務(PPP)

公共事業計画について、官民一体となって遂行・推進を図る仕事

公共事業の促進を図るために、行政と民間がパートナーシップを組み、双方の経験と技術を活かすことにより、効率的な事業マネジメントを行う仕事です。具体的には、測量・地質・調査・設計業務委託等に対する指導・調整や地元・関係行政機関等に関する協議、事業管理、用地取得監理、事業計画検討などを行います。



出張所監理業務

発注者と一体となって業務の調整等を行う仕事

業務を効率的に実施するために、発注者と一体となって出張所管内の業務や、工事及び事故時等の危機管理に関して必要な業務の調整・協議・助言等を行う仕事です。具体的には、現地確認や関係機関との調整・協議資料等の作成補助、危機管理に関する対応を行います。



用地取得促進監理業務

発注者と一体となって用地取得促進を行う仕事

効率的かつ確実な用地取得促進を図るために、発注者と一体となって用地取得に関連するマネジメントを行う仕事です。具体的には用地取得計画の作成や用地関係業務に対する指導・調整等、地元及び関係行政機関等との協議等を行います。



調査設計資料作成業務

公共事業推進のための資料作成をサポートする仕事

発注者の円滑な事業推進を支援するために、工事及び業務に関する資料作成等を行う仕事です。具体的には、工事発注計画に必要な図面や数量等の資料作成、関係機関等の協議に関する資料作成、設計に用いる検討資料の作成を行います。



社員紹介

当社には様々な場所で、様々な業務に携わる社員がいます。
彼らの1日の業務を覗いてみました。

工事の完成時に達成感を
味わうことのできる業務です。

工事監督支援

R.K.

新 卒採用社員として本社研修終了後は別の業務に従事していましたが、2級土木施工管理技士の資格取得を目指して実務経験となる工事監督支援業務を希望し、従事しています。

現在は国道の4車線化を進める橋梁工事の工事監督に携わっています。工事する橋梁直下には別の国道が交差しており、夜間通行止めや迂回路が発生するため、施工業者から提出される資料を確認し、自治体などの打ち合わせに同行しています。自治体に許可をもらうだけではなく、国道事務所・管理出張所、警察、トラック協会などの関係者への連絡や調整が必要となります。関係機関との打合せも多く、1日に複数の議事録を作成することもあります。まだわからないこともありますが、その都度調べながら議事録や資料を作成しています。議事録作成では、資料の修正点の指摘や決定事項、確認事項については必ず記載するように気をつけています。また、施工業者や地域住民等の相手がいる仕事なので、相手の意見などをよく聞き、どういうものを求めているかを汲み取り、それを独断で判断せずに相手にも確認を取って、慎重に物事を進めるようにしています。工事監督支援業務は大変なこともありますが、工事の完成時に達成感を味わうことのできる充実した業務です。

所属支店で工事監督支援業務に従事している女性はおらず、現場でも女性は少ないですが、女性が働きにくいということはありません。職場も現場もアットホームな雰囲気なので話をしやすく、コミュニケーションは取りやすいです。

R.K.の1日

- 08:30 始業 メールチェック
- 09:00 施工会社から出てきたASP等書類を確認
- 12:15 お昼休憩
- 13:00 現場へ出発
- 16:00 監督官詰所に戻り、現場で撮った写真や書類をまとめる
- 17:15 終業



国道出張所職員の方や同僚が
助けてくれることも多く、
コミュニケーションがとりやすいため、
相談もしやすい環境です。

新 卒採用社員として入社し、入社2年目から国道出張所で道路許認可審査業務に従事しています。道路許認可審査業務は、道路に関する多岐にわたる申請や要望を受け、申請の審査や関係者への報告、業者への依頼をする仕事です。

私は企業占用に関する申請受付や内容確認を主に担当しています。企業占用とは、道路の地下に埋設されている電気やガス、通信などの企業による道路の占有のことです。企業の先には多くのエンドユーザーがいるので、工事期間に間に合うように審査をする必要がありますが、最初は不慣れなため、審査に時間が掛かってしまうこともありました。審査をスムーズに行うために、修正が必要であればすぐ相手方に戻すことや気になることがあれば申請者へ確認することを心掛けています。

道路許認可審査業務への配属直後は、道路法などの法律に馴染みがなく、わからない用語ばかりで覚えるのは大変でしたが、国道事務所職員の方や同僚が助けてくれることも多く、コミュニケーションが取りやすいため、相談もしやすい環境です。

国道出張所では道路に関する問い合わせなどがたくさんあり、電話や来客対応で最初は思ったように仕事を進めることができないこともありましたが、問い合わせに対する迅速な対応のお礼の連絡があった時はとても嬉しかったです。

道路許認可審査・
適正化指導

A.T.

A.T.の1日

- 09:15 始業
- 10:00 提出された書類の審査
- 11:00 打合せの下調べ
- 12:00 出張所でお昼休憩
- 13:00 電子申請での申請書提出があるかどうかの確認
- 15:00 窓口業務の対応
- 18:00 終業





積算技術

K.K

K.Kの1日

- 08:30 始業
- 08:45 設計書の入力や積算根拠資料の作成
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 現地調査
- 16:00 発注図面の作成
- 17:15 終業



公 共工事に必要な工事費を算出する「積算技術業務」を担当しています。コンサルタントが作成した設計図面や成果品から必要な情報を拾い出し、工事費の算出に必要な基礎資料を作成します。業務は基本的にデスクワークですが、関係機関との打ち合わせや現地調査で外出することもあります。

積算技術業務は、資料の中から施工方法・材料などの必要な情報を読み解く専門的な知識が求められる仕事です。はじめは必要な情報を抽出するのに苦労しましたが、経験を重ねることで徐々にスムーズに進められるようになりました。積算が完了し、発注者に納品できたときや、自分が担当した工事が無事に発注・落札されたときには、達成感があります。職場は静かで落ち着いた雰囲気があり、集中して業務に取り組める環境です。入社前は、公共事業に携わっているため、堅い会社なのかなと思っていましたが、実際に働いてみると、堅すぎることはなく、社員の雰囲気も柔らかく、いい意味でギャップがありました。上司や先輩も親切で、困ったときにはすぐに相談できる体制が整っています。

現在は後輩と共に業務を進めており、自分が新人だった頃の経験を活かして、積極的に声をかけたり進捗を確認したりと、コミュニケーションを大切にしています。教える立場になってからは、自分の理解が不十分だった部分に気づくこともあり、後輩に説明することで自分自身のスキルアップにもつながっています。

「**教えることで理解が深まり、自分の成長にもつながっています。**」



ダ ムには、大雨などのときに水を貯めて川があふれないようにする「治水」と、ご家庭や農地などに水を届ける「利水」という2つの役割があります。この両方がきちんと果たされるように、普段からダムの状態を管理・メンテナンスするのが私たちの仕事です。

ダムの維持管理は、目に見える成果物が残る仕事ではありません。むしろなにも起こらないことが成果だから、あとになにか残ってはいけません。また私たちの仕事の内容やその意義が、世間に広く知られることはありません。しかし「いまの子どもたちが大人になるまでダムを長持ちさせて洪水から地域を守る。そのために毎日しっかりダムを管理する」。私自身は普段、このように考えています。やがて5年10年たったとき、その積み重ねが最終的にやりがいになるはずと思っています。

これから集中豪雨がどんどん増えるといわれています。そのため、この仕事は今まで以上に重要になります。表には出ないし派手さはない。でも地域のために欠かせない仕事、そういう仕事に興味を持っていただける方と、ぜひ一緒に働きたいですね。

「**今の子どもたちが大人になるまでダムを長持ちさせ、洪水から地域を守る。**」

I.Y.の1日

- 08:15 時間に余裕をもって出社
- 08:30 始業
- 10:00 外に出て堤体や貯水池のチェックへ
- 12:00 休憩
- 13:00 午後の仕事スタート
- 16:00 事務資料作成やメールチェックなど
- 17:15 終業



ダム管理・河川施設管理支援

I.Y.

入札契約手続きの 書類審査を担当するため “緊張感”を持って臨んでいます。

技 術審査業務とは、国土交通省等が発注する公共工事で、入札参加希望者から提出される技術提案資料等の審査や確認などをサポートする仕事です。具体的な仕事内容は、入札参加希望者から提出された書類に書かれている会社としての工事実績に間違いはないか、配置予定技術者の資格や実績に問題はないかの確認、及び発注者が技術資料の評価をスムーズに進められる様な審査情報を、わかりやすく取りまとめること等を行います。

技術提案資料等の審査には、中立・公平性を遵守し、慎重に内容を確認します。1工事につき業務履行期間が3日間と限られており、工事の公告が重なったり、入札参加希望者が多い工事があったりするので、スピードと正確性が求められます。

前職は一般事務だったため、土木の知識はほとんどありませんでした。そのため、業務について一から覚えるのは大変でしたが、この業務を熟知している上司や同僚に教えてもらっています。1工事の審査で分からないことがなく、スムーズに審査や確認ができた時は嬉しかったです。

N.S.の1日

- 9:00 技術審査を行う
国土交通省関東地方
整備局へ出勤
- 9:15 発注者と管理技術者の
打ち合わせ内容を
確認した後、仕事開始
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 午後の審査開始
- 17:15 審査終了
- 17:30 帰社～メールチェック
- 18:00 終業



技術審査

N.S.

T.N.の1日

- 05:30 起床
- 08:30 始業
- 09:00 巡視に出発
- 10:30 折り返し地点
- 12:00 出張所へ戻って休憩
- 13:30 午後の巡視に出発
- 16:00 巡視終了
- 17:15 終業



河川巡視支援

T.N.

創意工夫次第で いくらでも幅が広がる仕事。 やりがいがあります。

利 根川の一部、移動距離も合わせると約76キロのエリアを車で走りながら、異常がないか日々チェックしています。クラック(地割れ)がないか、川の水位や堤防の状態はどうかなど、川沿いの風景を毎日写真のように頭に入れて、次の日にそれと比べながら異常を探していきます。

特に大雨や台風の場合は、川と反対側の住宅地にも注意しなければいけません。実は川の水は堤防の下を流れて住宅地に届くこともあるんです。これは基盤漏水といって、見落とすと堤防が一気に決壊してしまうことも。だから、常に「絶対に見つける」という強い意識を持つようにしています。そうしないと、いざ目の前に漏水の跡があっても発見できないものなのです。

創意工夫次第でいくらでも幅が広がる仕事ですので、やりがいがありますね。例えば、堤防にクラックが入っていた場合、その写真を撮影します。真上から撮るとただの線にしか見えないから危険性が伝わらない、段差の高さや開き具合がわかるようにするにはどんな角度から撮るのがいいのか。そうやっていくらでも工夫できるので、向上心がある人にはぴったりだと思います。利根川は「気づいたら足下まで水が来ていた」というくらい、水位が一気に変わる川。だからこそ向上心と「自分がこの川の堤防を守るんだ」という気持ちを忘れないことが大切です。



社会人として、技術も信頼も

堅実に積み上げていきたい

Q1 土木への興味は進学時から持っていた？

具体的にやりたいことがあったわけではないのですが、専門性を身に付けたいという思いがあり工業高校への進学を決めました。そしてやるからには難しいところに挑戦したいと思い、それがたまたま建築デザイン科だったんです。高校では建築だけでなく土木の授業もあり、そうした中で土木への興味も出てきました。

Q3 部活と勉強の両立はどのようにしていましたか？

部活が遅い時は19時まであって、帰ってご飯を食べると21時くらいになってしまうのですが、そこから勉強をしたり、週に1回部活のない日にまとめて勉強したりしていました。「忙しいのに自分はがんばってるな!」と思うことでモチベーションを上げたり、部活の仲間にも資格取得を目指している人がいたので、「一緒に頑張ろう」と励まし合っていました。



Q2 部活は何をしていましたか？

サッカーです。3年生は大会で負けたら引退という高校がほとんどだと思うのですが、「最後までやり切ること」をモットーにしている部活だったので、3年の12月まで活動していました。週に6日練習があったので勉強との両立など大変なこともありましたが、「皆がいるから頑張れる」と思える仲間に出会えたのもサッカーをやっていてよかったことです。

Q4 KCMを知るきっかけは？

建築と土木、両方の資格を取ったのでそれが活かせる仕事がしたいと思っていたところ、父の友人と話す機会があり、その方がKCMに勤めていらして勧めてくださったんです。そこから自分で会社のことを調べて受けてみたいと思ったところ、学校に求人票が来ていることもわかって、先生に受けてみたいと相談しました。面接では社長がとてもフレンドリーに話してくださり、会社の雰囲気がとてもよく、ぜひ入りたいと思いました。



[S.I.]

出身地 栃木県
趣味 サッカー
座右の銘 雨垂れ石を穿つ



[S.O.]

出身地 埼玉県
趣味 テニス、ゲーム、アニメ鑑賞
座右の銘 努力は必ず報われる

仕事をする先輩の姿にあこがれて、
自分もこうなりたいと思いました

Q1 建設科のある高校に進学したきっかけは？

高校を出たらすぐ働きたいと思っていたところ、2歳年上の先輩に、資格も取れる建設科がある高校を勧められ、進学しました。在学中は資格取得を目指す人たちが集まる「土木クラブ」に所属し、左官や型枠の資格も取得しました。進学することも考えましたが、やはりすぐに働きたいという気持ちが強く、就職することを決めました。

Q2 KCMを志望した理由を教えてください

KCMに誘ってくださったのは、高校進学の際も助言してくれた先輩でした。実際に先輩が働いている支店に見学に行ったのですが、先輩が周りの社員の方と対等に現場業務に就き、指示を出す姿がとてもカッコよく感じられました。私自身はリーダーになったり、指示を出すのは苦手なのですが、先輩のようになれたらと思いました。

Q3 KCMのどのような点に魅力を感じましたか？

業界的に男性中心なのかと思っていましたが、KCMは人数こそ男性が多いものの、女性も対等に仕事をしている様子が印象的で、ここなら自分も活躍できるかもしれないと思いました。さらに、新卒採用社員には先輩社員が2名体制でサポートしてくれると聞き、先輩のように現場で活躍したいと思う反面、不安もあった気持ちも和らぎました。



Q4 社会人としてどのように成長していきたいですか？

学生時代はやりたくないことから逃げてしまうこともありましたが、社会人になったので、変わりたいと思っています。これから仕事でも初めてのことでなければ挑戦の連続だと思いますが、失敗を恐れずに立ち向かっていきたいです。また、業務をしていく上で資格も欠かせないと思うので、資格取得にも力を入れていきたいと思っています。



〔M.O.〕

出身地 茨城県
趣味 ドライブ、野球、リフティング
座右の銘 花よりも花を咲かせる土になれ



Q1 土木に興味を持ったのはいつからですか？

子どもの頃からものを作ることが好きで、中学3年生の時に漠然と「家を作りたい」という思いから建築科に進学しました。建築計画を立てる授業で製図を書いたり現場に立つ以外の、サポートやマネジメントという仕事を知りました。そこから家よりさらに大きなものに携わってみたいと思うようになり、そこで土木というものにも自然と目が行くようになりました。

Q3 会社訪問はしましたか？

2年生の時に水戸支店、3年生の時に本社に伺いました。本社訪問時は首都圏外郭放水路の見学をして、こういった大きな仕事に関われたらという思いが強くなりました。これから資格を取っていききたいと思っているのですが、会社として資格取得を推進していて、教材費の負担など手厚くサポートしていただけたというお話もとても魅力的に感じました。

Q2 在籍していた高校からは初めての入社だとか。

そうですね。先生に就職の相談をした際に、マネジメント系の会社を2つ紹介していただき、OBがいなかったので自分で調べてみました。KCMのホームページを開いた際に、まず最初に道路やダム映像が出てきてスケールの大きさに惹かれました。業務の種類も多岐にわたり、やりがいのある仕事が見つかるのではないかと思います、受けてみたいと思いました。

Q4 どんな社会人になりたいですか？

出身校から1人目の入社ということで、後輩に対しての責任も感じています。自分が携わったものが形として存在し、地図に載るとするのはすごいことだと思います。ですから、まずは当たり前のことを当たり前に誠実にやっていくことで、信頼される社会人になっていきたいと思っています。後輩がOB訪問に来てくれたらうれしいですね。

Q1 KCMを知ったのはいつですか？

1年生の時に学校の職種説明会で企業の方のお話を伺う機会があったのですが、そこにKCMの方がいらして、マネジメント業務というものに興味を持ち、自分でもホームページなどを調べたのがきっかけです。目標に向けて計画を立てるタイプなので、高校生活を送るにあたり早く目標を決めたいという思いがあり、KCM入社を目標に据えてできることを考えて行こうと思いました。

Q2 勉強以外で目標を立てるのはどんな時？

中学の時からバドミントンをやっていて、大会に向けた準備期間で何ができるか、どう弱点を克服するかなど計画を立てていました。部活のほかに外部のクラブにも複数入っていたので、目標を達成するためにバドミントンと勉強、趣味の時間をどう振り分けて切り替えるかなどを考える生活をしていたので、将来についても目指すものを明確にしたいという思いがありました。



〔K.N.〕

出身地 東京都
趣味 音楽、料理
座右の銘 1つ1つをていねいに／周りに優しく

目標に向けて
コツコツ努力する姿勢を
仕事でも活かしたい

Q3 KCM入社という目標を達成するためにしたことは？

KCMのインターンシップに3回参加しました。KCMが手掛ける現場を見学できたことで、より具体的にイメージがわき、様々な業務があることも知ることができました。また、計算技術検定3級や玉掛技能講習など4つほど資格を取得しました。2級土木施工管理技士の試験会場を間違えて受け損ねてしまったので、次回は絶対受けたいと思います。

Q4 どんな社会人を目指していますか？

仕事をする上で、周りから慕われたり期待されることは大切だと思うので、仕事ができるのはもちろんですが、他者への思いやりを忘れずにいたいと思います。また、私はバドミントンも続けていて、料理やお菓子作り、読書、音楽鑑賞など趣味も多いので、仕事をがんばりながらプライベートの時間も充実させたいです。



地図に残る仕事に対して、

誠実に向き合っていきたい





[S.N.]

出身地 群馬県
趣味 ゲーム、漫画
座右の銘 有言実行

Q1 学生時代に 熱中したことは？

高校時代は空手部の活動に力を入れていました。それまでは、小学校でバレーボールを、中学校ではバスケットボールをやっていたのでチームプレーの考え方が身についていましたが、空手は個人競技なので全て自分の責任です。自分の試合の動画を見返しては改善点を修正するのは大変でしたが、同時に自分自身としっかり向き合う力が身に付きました。

Q2 先輩の言葉に 背中を押された そうですね。

KCMは、部活の先輩に紹介されて知りました。私は建築科だったため、土木の知識がほとんどないことが不安でしたが、「いろいろな業務があるし、会社の雰囲気もいいよ」と聞いて、少し安心したのを覚えています。さらに、先輩が笑顔で「毎日楽しいよ」と話していたことが印象的で、KCMに興味が湧きました。

Q3 どんな社会人 になりたいですか？

人の役に立てる大人になりたいです。今まではたくさんの人に支えてもらったので、今度は私が人に頼ってもらえるように頑張りたいと思います。また、話すことは好きですが、うまく伝えられないこともあるので、自分の考えをきちんと言葉にして伝えられる大人になりたいです。

Q1 あなたが大切に していることは？

自分でやると決めたことは必ず成し遂げたいと思っています。学生時代、取りかかった資格を2回落としてしまったことがあったのですが、それから勉強時間を増やすなど工夫したことで、2級土木施工管理技士補の資格を取得できました。これからも、口だけでなく、言ったことを実行する人間でありたいと思っています。

地域の発展に貢献し、
感謝される社会人を
目指しています

Q2 なぜKCMに 入社したいと 思ったのですか？

自分の住んでいる街が寂れていくのを見て、地域の活性化に役立つ仕事がしたいと地元企業への就職を考えていました。しかし、先生から紹介されたKCMについて調べてみると、企業理念の内容が、まさに自分の思い描いていた理想の仕事だったので、この会社なら本当に自分がやりたいことができると思いました。

Q3 職場の雰囲気は いかがですか？

入社して感じたのは先輩方がとても接しやすく優しいことです。わからないことを質問すると丁寧に教えてくれるので相談しやすいですし、社内の雰囲気も明るいので、良い環境の職場に就職できてよかったと思っています。私は人と話をするのが得意ではありませんが、ここならそんな自分を変えて行けると感じています。

Q4 特に興味がある 業務はありますか？

会社見学でハツ場ダムを管理している施設を見学して以来、ダムの管理支援業務に興味があります。ダムの管理支援業務では船舶免許も必要と聞いたので、もし配属されたら免許取得も目指したいです。他にも学生時代に取れなかった測量士補や1級土木施工管理技士など、様々な資格取得にもチャレンジしたいです。



[M.H.]

出身地 群馬県
趣味 ギター
座右の銘 女は愛嬌

話すことが好きなので、
人と人を繋ぐ
仕事がしたいです

Q4 同期との関係は いかがですか？

今年は、私以外の女性新卒採用社員は全員自宅から通っていたので、研修期間中に一人暮らしをしていたのは私だけでした。最初は頼れる人もおらず、不安な気持ちもありました。でも、同期のみんながとてもやさしくて、重い荷物を運ぶのを手伝ってくれたり、寂しいときには部屋に遊びに来てくれたり。本当に心強い存在です。



目標としてきた先輩と、 いつか一緒に仕事がしたい

Q1 土木に興味を持ったのはいつからですか？

子どもの頃から重機を見るのが好きで、ものづくりに興味があったので高校進学の際に土木コースを選びました。週に1回実習があり、実際に丁張をしたり道路を作ったりするので、授業で作った道路が校内のあちこちにあるんです。自分で手を動かして何かを作り出すことの面白さを知り、インターンシップでも建設会社を選びました。

Q2 インターンシップでは何をしましたか？

3日間のインターンシップに2回参加し、実際の道路工事に携わることができました。見学だけでなく、教えていただきながらみっちり働いたので、特に夏はキツかったです。でも、キツかった以上に毎日楽しかったですし、規模が大きい分達成感も大きく、作ったものが形に残る仕事というものに対する思いもさらに膨らみました。

Q3 KCMには先輩がいるそうですね。

部活の先輩で、スポーツも勉強もできる方で、密かにあこがれていました。KCMに入社したことは先生から聞いていたのですが、社会人講師として学校にいらっしゃる機会があり、KCMでの仕事について話してくださいました。やりがいの持てる仕事だという言葉に、自分もKCMを目指したいと思い、入社前の準備として挙げていらした資格取得を頑張ろうと思いました。

Q4 資格をたくさん持っていますね。

先輩がたくさん資格を持っていたので、少しでも追いつくために同じ数だけ資格を取ることを自らに課しました。そして何かひとつでも先輩を超えたいと思い、最後に受けた2級建築施工管理技士補の試験で満点を取ろうと必死に勉強して、達成できたことは自信につながりました。目標にしていた先輩といつか一緒に仕事ができたら、と願っています。



[K.H.]

出身地 群馬県
趣味 古着、スキー、スノーボード、サウナ、SUP(サップ)
座右の銘 挑戦心



[S.M.]

出身地 神奈川県
趣味 スケートボード
座右の銘 自分が選んだ道を正確にする道であれ

Q1 KCMの第一印象を教えてください

以前は建築士にあこがれていたのですが、就職活動を始めてからKCMを知り、建設コンサルタントという仕事にとても興味が湧きました。職場見学では、高速道路のインターチェンジの工事をしている現場に案内していただき、その規模感はもちろんドローンを使った業務や初めて見る現場の様子に、ワクワクが止まらなかったのを覚えています。

Q2 自分の性格とKCMの仕事は合っている？

高校3年間はバレーボール部の活動に特に力を入れていました。私は守備専門のポジションのリベロを務めていたので、チーム全体を注意深く見て士気が落ちていたら盛り上げるなど、リーダーのような役割も担っていました。周りに気を配り積極的に声をかける性格なので、いろいろな人と協力することが必要な仕事には向いていると思います。

Q3 どのような業務に就きたいですか？

人とコミュニケーションをとるのが得意なので、工事監督支援業務が自分は向いているのではないかと考えています。ただ、KCMの業務全体に興味があるので、今からこれと決めるのではなく、それぞれの業務にしっかりと携わって学んでいきたいです。今は「なんでもかかってこい!」という気持ちです。

Q4 理想の社会人像を教えてください。

自立した人ですね。人から頼られる一方、私も人に頼ってしまうことも多いので、これからはもっと自分で考え、決断し、行動できる大人になりたいと思っています。この会社の社員としては、上司の方や先輩方と接していると、自分はまだまだ学ぶことだらけだと感じるので、皆さんからたくさんのことを吸収して、会社の力になる人材に成長したいです。

どんな仕事も、かかってこい!

という気持ちで挑みます





〔 H.M. 〕

出身地 茨城県
趣味 ゲーム
座右の銘 努力したことは
必ず自分のためになる

いろいろなことに挑戦し

信頼される

技術者になりたい

Q1 KCMを知った
きっかけは？

はじめは公務員を目指していましたが、就職活動の時期になって学科の先生からKCMを紹介されたのです。同じ高校を2年前に卒業した女性の先輩が、現場で活躍しているという話を聞きました。もともと私は、長時間机に向かうよりも、体を動かして現場で働きたいと思っていたので「自分にも合っているかもしれない」と興味を持ちました。



〔 S.M. 〕

出身地 埼玉県
趣味 音楽鑑賞
座右の銘 Live in the moment



Q4 ご自身の課題だと
感じている点は？

仕事をするうえで、コミュニケーションをとることは欠かせないと思いますが、私は同世代と話すのが苦手なので克服したいと思っています。年上の方と話すのはそれほど苦手ではないので、先輩社員や上司の方と話す機会を増やして、それをきっかけにコミュニケーションの幅を広げていきたいです。



Q3 KCMのどんな
ところに魅力を感じましたか？

入社したら業務に応じて様々な資格を取っていきたいと思っていますが、仕事をしながらの勉強には少し不安もありました。でも、KCMでは4年上までの先輩を交えた勉強会が開かれ、資格の勉強に関するアドバイスがもらえるなど、若手の育成にも力を入れていることを知り、資格取得をサポートしていただけたところに魅力を感じました。

Q2 ここで働きたいと
思った一番の
理由は？

会社見学では、実際に河川の堤防工事が進められている現場を見せていただきました。普段の生活では見ることのない現場の様子や、たくさんの人たちが力を合わせて作業を進めている姿を目の当たりにして、私もこんなふうに国や地域の役に立つ仕事に携わりたいと思い、この会社で働きたいと思いました。

Q2 高校で印象的な
先生はいましたか？

3年間授業でお世話になった土木科長の先生です。1・2年は測量、3年では社会基盤という授業を担当していただきました。単に講義を聞くのではなく、自分たちで話し合いながら進めることができたので、楽しみながら学ぶことができ、人気の先生でした。生徒から話しかけやすい空気を作ってくださる先生だったので、就職についても相談しに行きました。

Q4 これからどんな
社会人を目指す？

信頼されないと仕事もまかせてもらえないと思うので、安心して仕事を任せてもらえるような社会人を目指します。まずは社会人として基本的な挨拶や時間厳守をしっかりやることから始め、部活で培ったコツコツやる姿勢を活かして、技術も知識も基礎を積み重ねていきたいと思っています。

Q1 陸上競技をやっていたそうですね。

陸上は簡単に記録が伸びる競技ではないのですが、練習を積み重ねて自己ベストが出せた瞬間が醍醐味です。心折れそうな時も助け合い、励まし合って一緒に走ることで、負けたくない、がんばろうという思いが出てきて、続けることができました。個人競技ではあるのですが、先輩や仲間がいたからこそやり切ることができました。

Q3 KCMは
その先生の紹介？

そうです。昨年KCMに就職した先輩がいらっしゃると紹介していただき、会社見学の際に実際に先輩からお話を伺う機会も作っていただきました。現場の見学や会社の紹介をしていただく中で、支店の皆さんがとても優しく、あたたかい雰囲気だったので、ここで働けたらいいなと思うようになりました。

陸上競技で学んだ、
努力を積み重ねる姿勢を

大切にしたい

入社後3ヶ月間は本社で研修を行い、7月から本配属となります。

また、当社では資格取得支援にも力を入れており、試験対策講習会開催の他、資格取得をした際には報奨金が支給されます。

本社 4月～6月(3ヶ月間)

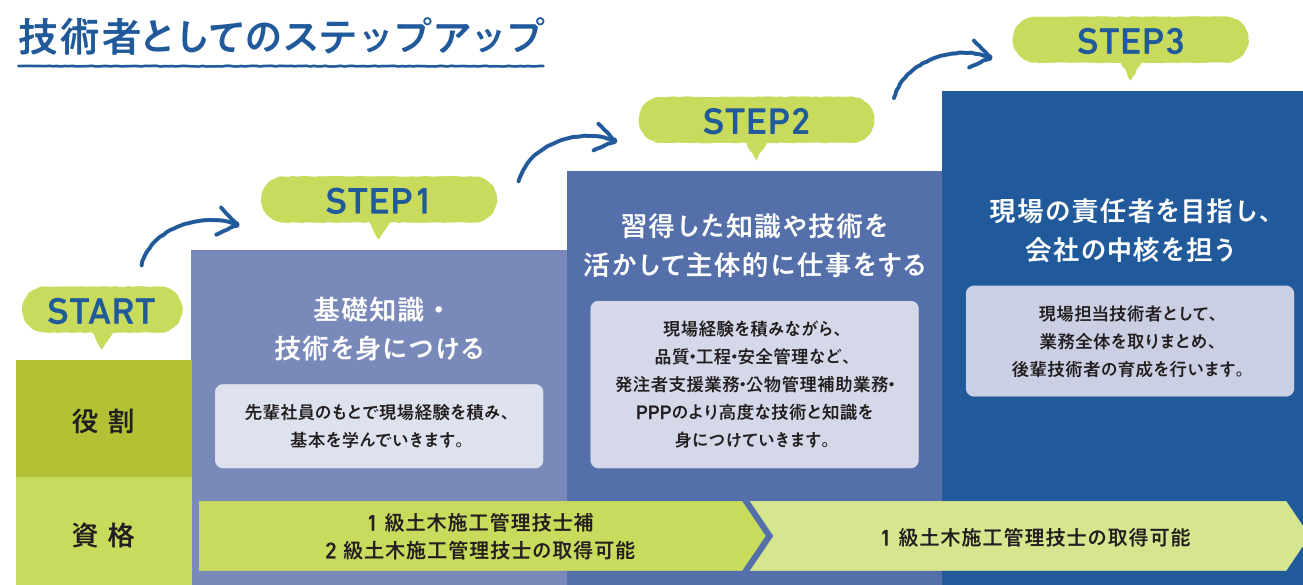
- 業務理解研修
- 社会人基礎研修
- キャリアデザイン研修
- KCM価値行動(KCMペンタゴン)研修
- CADツール研修
- 積算OJT
- コンプライアンス研修
- AED救命講習
- コミュニケーション研修
- チームビルディング研修
- ドローン検定学科講習
- 危機管理研修
- グループワーク研修
- ハラスメント研修
- Officeツール研修(Word/Excel/PowerPoint)
- 支店挨拶回り
- ビジネスマナー研修
- ビジネス文章研修
- ロジカルシンキング研修
- タイムマネジメント研修
- 造幣局・建設技術展示館見学
- 現場見学

本配属 7月～

- 各部・各支店に配属
- フォローアップ
(入社4年目までは毎月アンケートで会社生活等について状況確認をし、希望者は本社担当者との面談を実施する)
- 毎年、各個人にて仕事をする上での目標設定を行い、達成に向けて日々の業務に取り組む。
- 各部・各支店にて、先輩社員と共に現場経験を積み、実際の業務を覚える。
- 試験対策(1級土木施工管理技士等)の社内講習会に参加し、資格取得を目指す。
- 新卒対面ミーティング(入社1年目～4年目までの若手社員が年1回集まり、意見交換を行う)



技術者としてのステップアップ



社員が仕事も暮らしも楽しみ、いきいきと働き続けられるように、充実した福利厚生制度をご用意しています。

人気テーマパークの割引



あの人気テーマパークの入園チケットや、オフィシャルホテルの宿泊料が割引になります。

ライフプラン経費サポート



飲食・旅行・自己啓発等にかかる費用について、1人あたり年間22,000円分助成しています。

ベネフィット・ステーション会員



旅行・グルメ・リラクゼーション・スポーツ等、様々な分野のサービスが割引価格で利用できます。

社内サークル活動費の助成



社内サークルの活動支援のため、設立初年度は最大10万円、次年度以降は最大5万円を助成しています。

プリンス・バケーションクラブ



各地のプリンスホテルや東急ハーヴェストクラブのホテルに会員価格で宿泊できます。

東京ドーム年間シート



東京ドーム(巨人戦)のシーズンシートを契約しています。

社員懇親会費の助成



社内コミュニケーション活性化のため、社員懇親会の費用を助成しています。

予防接種・検査費の助成



インフルエンザ・肺炎球菌予防接種の費用や脳ドックの検査費用を助成しています。

表彰制度



毎年、優秀技術者賞・支店長賞などの表彰を行い、社員のモチベーションを高めています。

社員相談窓口



社会保険労務士や様々な分野の専門家(外部スタッフ)が対応する相談窓口を設置しており、気軽に様々な悩みを相談できます。

慶弔見舞い金



例えば、社員が結婚した時などに会社からお祝い金が贈呈されます。

団体長期障害所得補償保険



病気や怪我で長期間働けなくなった場合、経済面で困ることのないよう補償する保険*に加入しています。

*在籍中・退職後を問わず長期で満60歳まで収入の一定割合を補償する保険

私たちは社会貢献活動の一環として、「霞ヶ浦クリーン作戦 53 Pick Up! (霞ヶ浦の湖岸清掃活動)」や「ボランティア・サポート・プログラム (国道17号上下線 埼玉県さいたま市中央区上落合二丁目地先における歩道の清掃活動)」に参加しています。
また、「菌原湖堰堤まつり (沼田市利根町)」、「T.T彩たま (T・LEAGUE:卓球)」、「アルカス熊谷 (7人制女子ラグビーチーム)」の協賛・応援をしています。



霞ヶ浦クリーン大作戦「53Pick Up!」 ©特定非営利活動法人 水辺基盤協会



ボランティア・サポート・プログラム



菌原湖堰堤まつり



©T.T彩たま



©ARUKAS KUMAGAYA

2024年8月1日、埼玉県多様な働き方実践企業 プラチナ認定を取得しました。この認定制度は、主に仕事と家庭の両立を支援するため、テレワークや時間単位の年次有給休暇取得制度など、多様な働き方を実践している企業を埼玉県が認定するものです。社員が働きやすい職場環境となるよう、積極的に働き方改革を推進しています。



建設DXの推進にも力を入れており、社内でICT活用講習会も開催しています。また、当社のドローン関連資格保有者は150名を超えています。



会社概要

》基本情報

商号	関東建設マネジメント株式会社	建設関連登録
本社所在地	さいたま市大宮区吉敷町4-262-16	●建設コンサルタント登録
設立	2013年(平成25年)7月3日	《登録部門：河川、砂防及び海岸・海洋部門／道路部門／施工計画、施工設備及び積算部門》
資本金	3,000万円	●補償コンサルタント登録
年商	70億円	《登録部門：土地調査部門／土地評価部門／物件部門／機械工作物部門／営業補償・特殊補償部門／事業損失部門／補償関連部門／総合補償部門》
代表取締役	藤田 清二	●測量業者登録
従業員数	574名	●労働者派遣業
事業内容	建設コンサルタント、 補償コンサルタント等	

》本社・支店・営業所一覧

●本社	〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-262-16 マルキュービル 10F TEL：048-600-4120 / FAX：048-600-4135	●千葉支店	〒278-0005 野田市宮崎101-8 古谷ビル 2F TEL：04-7125-2953 / FAX：04-7125-6318
●水戸支店	〒310-0803 水戸市城南2-7-14 関電工水戸駅南ビル 3F TEL：029-221-1964 / FAX：029-221-2581	●潮来営業所 [千葉支店]	〒311-2425 潮来市あやめ1-13-13 茂木林業ビル302 TEL：0299-63-4130
●宇都宮支店	〒321-0963 宇都宮市南大通り1-1-18 小嶋ビル 201 TEL：028-614-2627 / FAX：028-638-8085	●東京支店	〒101-0042 千代田区神田東松下町45 神田金子ビル 7F TEL：03-3254-3601 / FAX：03-3254-3602
●鬼怒川営業所 [宇都宮支店]	〒321-2522 日光市鬼怒川温泉大原1412-32 グリーンパーク栄晃1F TEL：0288-25-5316	●八王子営業所 [東京支店]	〒192-0045 八王子市大和田町4-27-4 ともえビル4F TEL：0426-44-1200
●小山営業所 [宇都宮支店]	〒323-0025 小山市城山町2-10-14 日光堂ビル2階西 TEL：0285-35-3680 / FAX：0285-35-3678	●横浜支店	〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-32-13 第2安田ビル4F TEL：045-311-1403 / FAX：045-311-1409
●高崎支店	〒370-0841 高崎市栄町4-11 原地所第2ビル1F TEL：027-321-5527 / FAX：027-328-0138	●甲府支店	〒400-0031 甲府市丸の内2-12-6 TEL：055-226-2960 / FAX：055-226-2910
●渋川営業所 [高崎支店]	〒377-0008 渋川市渋川1815-43 CMSビル2F TEL：0279-51-1107	●長野支店	〒380-0921 長野市栗田2065 東峯プレイス 2F TEL：026-227-1838 / FAX：026-223-6544
●さいたま支店	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-333-13 大同生命さいたま大宮ビル 17F TEL：048-657-6614 / FAX：048-657-0655	●松本営業所 [長野支店]	〒390-0833 松本市双葉12-25 メゾンただちや 206 TEL：0263-87-8969 / FAX：0263-87-8968

※「KCM」とは関東建設マネジメント(Kanto Construction Management)の頭文字を合わせて略称としています。